

③化学物質の侵入防止

蒸気（ガス）状の化学物質も含め、化学物質が袖口から侵入する可能性があります。作業に応じて、袖口を不浸透性のテープで止める等の侵入防止対策をします。

(3) 使用後の留意点

①脱着時の汚染防止

化学物質の付着面が身体に触れないよう、付着面（表面）を内側に巻き込むように脱ぎます。



3 保護具の保守管理

(1) 保管時の留意点

①予備手袋の常備

手袋は使用中に穴が空くなど、状況によって突然使用不能になる可能性があります。そのため、保護具着用管理責任者は、事業場に備え付けた保護具の在庫を定期的を確認し、必要数より多めに用意しておくことが望ましいです。

②乾燥保管と未開封の徹底

手袋は保管環境によって、性能に影響を受けることがあります。特に、湿度の高い場所で保管した場合は、材質が徐々に劣化し、十分な防護性能を発揮できなくなる恐れがあります。そのため、保管時は、以下の点に留意します。